

令和7年度伊豆中央道江間料金所事務所建替工事設計図

図 番	図 名	縮 尺
A-000	図面リスト	non
A-001	建築工事特記仕様書1/9	non
A-002	建築工事特記仕様書2/9	non
A-003	建築工事特記仕様書3/9	non
A-004	建築工事特記仕様書4/9	non
A-005	建築工事特記仕様書5/9	non
A-006	建築工事特記仕様書6/9	non
A-007	建築工事特記仕様書7/9	non
A-008	建築工事特記仕様書8/9	non
A-009	建築工事特記仕様書9/9	non
A-010	建築工事別表1/3	non
A-011	建築工事別表2/3	non
A-012	建築工事別表3/3	non
A-013	施工条件特記仕様書	non
A-101	案内図兼付近見取図	1 : 2500
A-102	配置図	1 : 300
A-103	公園写し 敷地面積求積図	1 : 300 1 : 600
A-104	平均地盤面算定図	1 : 200
A-105	建築面積求積図	1 : 100
A-106	床面積求積図	1 : 100
A-107	各室床面積求積図	1 : 100
A-108	仕上表	non
A-109	平面図	1 : 100
A-110	立面図1	1 : 100
A-111	立面図2	1 : 100
A-112	断面図	1 : 100
A-113	屋根伏図	1 : 100
A-114	天井伏図	1 : 100
A-115	矩計図1	1 : 50
A-116	矩計図2	1 : 50
A-117	平面詳細図1	1 : 50
A-118	平面詳細図2	1 : 50
A-119	展開図1	1 : 50
A-120	展開図2	1 : 50
A-121	展開図3	1 : 50
A-122	展開図4	1 : 50
A-123	展開図5	1 : 50
A-124	展開図6	1 : 50
A-125	展開図7	1 : 50
A-126	展開図8	1 : 50
A-127	展開図9	1 : 50
A-128	展開図10	1 : 50
A-129	建具キープラン	1 : 100
A-130	建具表1	1 : 50
A-131	建具表2	1 : 50
A-132	採光・換気・排煙計算表	non
A-133	法チェック図	1 : 100
A-134	部分詳細図	図面表記
A-135	トイレブース詳細図	1 : 6 1 : 60
A-136	可動パーティション詳細図	1 : 6 1 : 60
A-137	外構図	1 : 200
A-138	仮設計画図	1 : 200

図 番	図 名	縮 尺
S-001	構造設計特記仕様書	non
S-002	鉄筋コンクリート構造配筋標準図1	non
S-003	鉄筋コンクリート構造配筋標準図2	non
S-004	鉄骨構造標準図1	non
S-005	鉄骨構造標準図2	non
S-006	鉄骨構造標準図3	non
S-007	鉄骨構造標準図4	non
S-008	NCベース標準図	non
S-009	NDコア標準図1	non
S-010	NDコア標準図2	non
S-011	NDコア標準図3	non
S-012	柱状図	non
S-013	テノコラム地床特記仕様書	non
S-101	伏図1	1 : 100
S-102	伏図2	1 : 100
S-103	軸組図1	1 : 100
S-104	軸組図2	1 : 100
S-105	基礎リスト	non
S-106	部材リスト	non
S-107	継手リスト	non
S-108	鉄骨詳細図	1 : 50

図 番	図 名	縮 尺
E-001	電気設備特記仕様書1	non
E-002	電気設備特記仕様書2	non
E-003	電気設備工事 配置図	1 : 300
E-004	電気設備 屋内キュービクル経線図	non
E-005	電気設備 盤図	non
E-006	幹線・動力設備 平面図	non
E-007	照明器具姿図	non
E-008	電灯設備 平面図	1 : 100
E-009	コンセント設備 平面図	1 : 100
E-010	弱電設備 平面図	1 : 100

図 番	図 名	縮 尺
M-001	機械設備工事特記仕様書1/2	non
M-002	機械設備工事特記仕様書2/2	non
M-003	機械設備工事 配置図	1 : 300
M-004	衛生設備 器具表	non
M-005	給湯設備 機器表 屋外排水 机表	non
M-006	給排水衛生設備 平面図	1 : 100
M-007	給排水衛生設備 平面詳細図	1 : 50
M-008	合併処理浄化槽詳細図	1 : 60
M-009	合併処理浄化槽上部コンクリート配筋図	1 : 50
M-010	空調設備 機器表	non
M-011	空調設備 平面図	1 : 100
M-012	換気設備 平面図	1 : 100
M-013	換気計算書	non
M-014	仮設事務所 機械設備 配置図	1 : 200
M-015	マンホールトイレ参考図1	1 : 20
M-016	マンホールトイレ参考図2	1 : 10

図 番	図 名	縮 尺
D-001	仮設事務所 案内図兼付近見取図	1 : 2500
D-002	仮設事務所 配置図	1 : 200
D-003	仮設事務所 公園写し 敷地面積求積図	1 : 500 1 : 600
D-004	仮設事務所 設計概要 仕上表 平面図	1 : 100
D-005	仮設事務所 立面図 断面図	1 : 100
D-006	仮設事務所 建具表	1 : 60
D-007	仮設事務所 基礎伏図	1 : 100
D-008	仮設事務所 設車線結線図	non
D-009	仮設事務所 幹線動力設備図	1 : 100
D-010	仮設事務所 コンセント設備図	1 : 100
D-011	仮設事務所 電灯設備図	1 : 100
D-012	仮設事務所 テレビ共聴設備図	1 : 100
D-013	仮設事務所 既設照明配線図	1 : 100
D-014	仮設事務所 消防設備図	1 : 100
D-015	仮設事務所 空調設備図	1 : 100
D-016	仮設事務所 給排水設備図	1 : 100
D-017	仮設事務所 法チェック関係	1 : 100

図 番	図 名	縮 尺
K-001	解体工事特記仕様書1	non
K-002	解体工事特記仕様書2	non
K-003	解体工事 仕上表	non
K-004	解体工事 配置図	1 : 500
K-005	解体工事 屋根伏図 平面図	1 : 200
K-006	解体工事 断面図 立面図	図面表記
K-007	解体工事 断面詳細図	1 : 40
K-008	解体工事 展開図1	1 : 100
K-009	解体工事 展開図2	1 : 100
K-010	解体工事 天井伏図 建具キープラン	1 : 200
K-011	解体工事 建具表1	1 : 100
K-012	解体工事 建具表2	1 : 100
K-013	解体工事 平面詳細図	1 : 100
K-014	解体工事 基礎伏図 基礎リスト	1 : 200
K-015	解体工事 伏図 軸組図	1 : 200
K-016	解体工事 部材リスト	1 : 40
K-017	解体工事 構造詳細図	1 : 40
K-018	解体工事 照明器具姿図 盤図	non
K-019	解体工事 電灯設備	1 : 100
K-020	解体工事 給排水設備 配置図	1 : 1000
K-021	解体工事 給排水設備 平面図	1 : 200
K-022	解体工事 給排水設備 平面詳細図	1 : 100
K-023	解体工事 外構図	1 : 400

変更事項

合同会社石橋剛設計事務所
〒410-2114 静岡県伊豆の国市南條1391-9
TEL 050-3786-1484 FAX 050-3730-6082
一級建築士事務所 静岡県知事登録 第 7602 号
一級建築士 第 307436 号 石 橋 剛

検 図

担 当

製 図

名 称 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事

年月日 2025. 03. 31

図 番

A-000

図 名 図面リスト

縮 尺 non

韓國果道路公社	一級建築士事務所 合同会社石橋剛設計事務所	管理建築士 石橋 剛 一級建築士登録 第307436号	設計	年表	図1	2025.03.31	建設工事名 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建築工事	建築工事特記仕様書(R06.4)	3 / 9	図表 A-003
---------	-----------------------	--------------------------------	----	----	----	------------	----------------------------------	------------------	-------	-------------

A-005

静岡県道路公社	一級建築士事務所 合同会社石橋剛設計事務所	管理建築士 石橋 剛 一級建築士登録 第307436号	概算	用途	設計	設計工事名	建築工事特記仕様書(R06.4)	9 / 9	図表
					2025.03.31	令和7年度 伊豆中央道江間料金金所事務所建替工事			A-009

現場実地断材料				床点検口				【スタンレス製パイプ】の			
品名・仕様		品質・性能		品名・仕様		品質・性能		品質・性能		品質・性能	
種別	下記のとおりになっていること	種別	下記のとおりになっていること	種別	下記のとおりになっていること	種別	下記のとおりになっていること	種別	下記のとおりになっていること	種別	下記のとおりになっていること
仕様	(1) JIS A 5324「溶接鋼板の溶接継ぎ目」に規定する溶接鋼板溶接継ぎ目 (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	仕様	(1) JIS A 5324「溶接鋼板の溶接継ぎ目」に規定する溶接鋼板溶接継ぎ目 (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	仕様	(1) JIS A 5324「溶接鋼板の溶接継ぎ目」に規定する溶接鋼板溶接継ぎ目 (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	仕様	(1) JIS A 5324「溶接鋼板の溶接継ぎ目」に規定する溶接鋼板溶接継ぎ目 (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	仕様	(1) JIS A 5324「溶接鋼板の溶接継ぎ目」に規定する溶接鋼板溶接継ぎ目 (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	仕様	(1) JIS A 5324「溶接鋼板の溶接継ぎ目」に規定する溶接鋼板溶接継ぎ目 (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること
製造方法	溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	製造方法	溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	製造方法	溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	製造方法	溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	製造方法	溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	製造方法	溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること
試験方法	(1) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	試験方法	(1) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	試験方法	(1) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	試験方法	(1) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	試験方法	(1) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること	試験方法	(1) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (2) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること (3) 溶接鋼板溶接継ぎ目に適合していること

【岸上緑化轉量システム】

[illegible]

試験方法

(1) 沸水の耐荷重性能

り $3 \times 10^4 \text{ N/m}^2$ の等分布荷重による圧入試験をしない、排水層及び直根層等に有るな変形抵抗のばらつきを考慮する。また、その時の圧縮圧力に対するとびきり(4)を割算する。排水層を有する場合は排水層とすべし。

④ 試験体は試験面から透水層までを通常の使用状態にセットした3体とする。加水速度は、0.05ml/min以下とする。

トップライト

[illegible]

試驗方法

- (1) 閉気発生については JIS A 1615「導具の閉気発生試験方法」
 (2) 気密性 については JIS A 1616「導具の気密性試験方法」
 (3) 水密性 については JIS A 1617「導具の水密性試験方法」
 (4) 耐酸性 については JIS A 1622「溶出及び変色の試験と試験方法」
 等2005(平成18)年の改訂版については、JIS A 4710「導具の耐酸性試験方法」とする。

ポリマーセメントモルタル

[illegible]

試驗方法

- [illegible]

施工条件特記仕様書 下記項目のうち適用項目○印後当欄は、当該工事に関する施工条件として明示するものである。 なお、明示事項に変更が生じた場合は、監督職員に報告し、記録するものとする。					道路関係	明示項目	適用項目	明示が必要な場合	明示事項	内容								
2	仮道路		仮道路を敷設する場合	仮設道路の仕様 安全施設等の設置期間 工事終了後の撤去														
1 工程関係	1	関連工事との統括	○	他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合	影響を受ける部分 影響を受ける工事内容 関連する工事内容 関連する工事の開始又は完了の時期	工事車両誘導 ETC設備等工事 令和18年10月まで	6 仮設備関係	1	仮設備（仮土留、仮橋、足場等）	仮設備を他の工事に引き継ぎ使用する場合及び引き継いで使用する場合 仮設備の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合 仮設備の設計条件を指定する場合	仮設備の内容 仮設備の期間 仮設備の条件 仮設備の種類 仮設備の構造、施工方法、施工時期 設計条件の内容	工事特記仕様書、図示による。 図示による。						
	2	施工時期、時間の制限	○	施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合	制限される施工内容 制限される施工時期・施工時間 制限される施工方法	軌道並行改修工事のため、施工時期・時間について施設仕様書と都度協議すること		7 建設副産物関係	1	施設発生土の搬出	施設発生土が発生する場合	受入場所及び運搬先までの運搬 処分又は廃棄条件	工事特記仕様書による。 工事特記仕様書による。					
	3	関係機関等との協議		当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合	制約を受ける内容 協議内容 協議成立見込時期				2	建設副産物の利用	製堀内での再利用又は減半生が必要な場合	製堀内での利用の内容 減量化の内容						
	4	地下埋設物及び埋蔵文化財の事前調査		工事着手前に地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合	調査項目 調査期間				3	建設副産物及び建設廃棄物の処理	○ 建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合 再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合	処理方法、処理場所等の処理条件 受入場所、距離等の処理条件	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他の関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進法第12条第1項に規定する。					
	5	作業不能日数		地下埋設物等の存在が予定されている場合	作業不能日数				8 工事支障物件等	1	工事支障物件協議	地上、地下等における占有物件の有無及び占有物件等で工事支障物が存在する場合	支持物件名、台座等名等 支持物件名、台座等名等 支持物件の移設時期 工事方法 防護	支持物件の位置 台座等名 防護				
	6	指定部分		工事の規模（範囲）及び二層について指定した部分がある場合	当該工事の規模（範囲）					9 排水関係	1	排水処理	排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	排水工法、排水処理の方法等	排水工法 排水処理の方法 放流先 予定される排水量 排水の水質基準 放流費用	放流先		
	7	設備工事との調整	○	完成時の各種統括までに、関連設備工事の状況把握等を完了しなければならない場合	調整工事の工程 設備の試運転調整等を行ううえで、支障のない状態で完了していること						2	水台・流入防止施設	水台・流入防止施設が必要な場合	施設の内容 設置期間	施設仕様書			
	1	敷用地等として官有地の提供		仮工のための敷用地等として施工者に、官有地等を使用させる場合	場所・範囲 時間・時期 使用条件 復旧方法	※使用するべき施設規模の適用については工事特記仕様書による。				10 薬液注入関係	1	排水処理	排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	排水工法、排水処理の方法等	排水工法 排水処理の方法 放流先 予定される排水量 排水の水質基準 放流費用	放流先		
	2	公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）	○	工事に伴う公害防止のため、施工方法、施設仕様・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、施設仕様・設備、作業時間				11 その他		1	水台・流入防止施設	水台・流入防止施設が必要な場合	施設の内容 設置期間	施設仕様書			
	3	騒音、振動、地盤沈下、地下水汚染等の防止調査		工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の汚染等が予測される場合	事前・事後調査の区分 調査時期 未然に防止するための必要な調査方法 未然に防止するための必要な調査範囲	事前・事後調査の区分 調査時期 未然に防止するための必要な調査方法 未然に防止するための必要な調査範囲		1			薬液注入	薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等	設計条件 施工工法 材料仕様	設計条件 施工工法 材料仕様			
4	電線障害等に起因する事業損失防止調査		電線障害等に起因する事業損失が懸念される場合	事前・事後調査の区分 調査時期 未然に防止するための必要な調査方法 未然に防止するための必要な調査範囲	事前・事後調査の区分 調査時期 未然に防止するための必要な調査方法 未然に防止するための必要な調査範囲	2	水台・流入防止施設	水台・流入防止施設が必要な場合			施設の内容 設置期間	施設仕様書						
1	交通安全施設		交通安全施設等を指定する場合	指定の内容 指定の時期		1	工事現場養生品	工事現場養生品がある場合		品名・数量、現場内での再使用の有無 引渡場所	工事特記仕様書による。							
4 安全対策関係	2	近接施工		鉄道、ガス、電気、水道等の施設と近接する工事において施工方法等に制約がある場合	制限される施工方法 制限される作業時間等		2	支保具及び資材	支保具材料及び資材がある場合	品名・数量・品質 規格又は性能 引渡場所・引渡時期 近接施設に係る条件及び内容	工事特記仕様書による。							
	3	落石、崖崩、土砂災害の防護施設		落石、崖崩、土砂災害に対する防護施設が必要な場合	防護施設の内容		3	関連機関との連携協議										
	4	交通誘導員の配置	○	交通誘導員の配置を指定する場合	延べ人数 配置時期	交通誘導員A 240人 交通誘導員B 8時～17時まで（8時間） 交通誘導員C 8時～17時まで（8時間）	4	築設工法	築設工法を指定する場合	施工方法 施工条件								
	5	有電ガス及び高圧ガス等の対策		有電ガス及び高圧ガス対策として、換気設備が必要な場合	対策設備の内容		5	工事用水、電力	○ 工事用水を指定する場合 ○ 工事電力を指定する場合	工事用水の内容 工事電力の内容	工事特記仕様書による。 工事特記仕様書による。							
	1	一般仮設の使用		仮設の使用、使用時間、使用時間等が制限がある場合	制限される工事用資材の搬入経路 制限される使用時間 制限される使用時間等		6	新技術・新工法・特許工法	新技術・新工法・特許工法を指定する場合	工法の内容								
5 工事用			搬入、搬出時の使用及び使用後の処理が必要である場合	使用中・使用後の処理内容		7	部分使用	部分使用を行う必要がある場合	部分使用箇所 部分使用時期									
静岡県道路公社		合同会社 石橋剛設計事務所		代表取締役 石橋 剛 一般監理士登録 第30743号	税関 作関 日付 2025.03.31	工事名 令和7年度 伊豆中央道江間料金所事務所建替工事	施工条件特記仕様書				図章 A-013							